



神吉中学校 令和6年度 学校経営方針

校 訓 自主誠実

学校教育目標 ころろ豊かで自ら考え行動する生徒の育成

めざす学校像

- ◇ 生徒にとって「自分のよさや可能性を伸ばすことができる学校」
- ◇ 保護者にとって「信頼できる学校」
- ◇ 教職員にとって「働きがいのある学校」

めざす生徒像

- ◇ 自分のよさや可能性を認識し、夢や希望を持って努力する生徒
- ◇ 自ら考え、判断し、主体的に行動する生徒
- ◇ あらゆる他者を価値のある存在として尊重し、互いに認め合い、支え合い、高め合う生徒
- ◇ 多様な人々と協働しながら、社会の一員として行動できる生徒

重点目標

1 「心の教育」の充実

- ・いのちや心を大切にする教育の推進
- ・感性に訴える人権教育の推進
- ・考え議論する道徳教育の推進
- ・互いに認め合い、支え合い、高め合う学級づくり
- ・多面的な生徒理解を基盤とした一人一人が大切にされる教育の推進

2 「未来を切り拓く力」の育成

- ・「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善
- ・学習用端末（Chromebook）や大型モニターの効果的な活用及び情報モラル教育の推進
- ・生徒の主体性を育む教育の展開
- ・将来の目標に向けて努力する態度の醸成
- ・自らの健康管理と体力の向上に努める態度の醸成

3 「生徒一人一人のよさや可能性を引き出す教育」の推進

- ・あらゆる教育活動を通じた「達成感」や「自己肯定感」、「自己有用感」の醸成
- ・学びの過程を大切にする、きめ細やかな教育の実践

4 個に応じた支援の充実

- ・生徒一人一人の教育的ニーズに応じた支援の充実
- ・学びやすい教室環境、学習環境の整備及び多様な学びの場の提供
- ・授業における説明方法や内容、教材の提示方法、生徒の活動等の工夫・改善

5 保護者や地域と連携・協働した教育活動の展開

- ・保護者や地域への積極的な情報発信等による、開かれた教育活動の推進
- ・「学校運営協議会」や「創立50周年記念事業実行委員会」を中心とした、地域とともにある学校づくり
- ・PTA活動との連携による、よりよい教育活動の実践に向けた協力体制の確立